

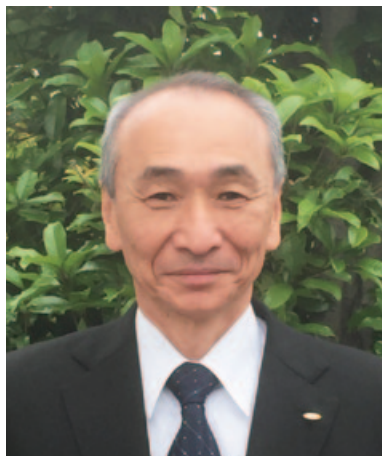
An underwater photograph of a vibrant coral reef. Sunlight rays penetrate the clear blue water from the surface, creating a shimmering effect. The reef is composed of various types of coral, including large, rounded brain coral and smaller, branching structures. Numerous colorful fish, including striped tangs and a bright orange fish, are swimming throughout the scene. The overall atmosphere is serene and natural.

# 第70期 年次報告書

平成27年4月1日 ▶ 平成28年3月31日



**イサム** 塗料株式会社



取締役社長

古川 雅一

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善、設備投資の持ち直しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調にありますが、中国経済をはじめとした海外景気の減速が懸念されており、国内景気は依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下、当社グループは、自動車補修用市場でのシェア拡大を図るため、顧客ニーズに沿った環境対応型塗料や高機能性塗料で販路拡大を図るとともに、大型車両や工業用などの新規市場開拓や建築用塗料の受注増加に向けた積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、81億11百万円(前年同期比1.3%減少)となりました。利益面につきましては、製品の統廃合や原価低減に取り組んだものの、営業利益は7億16百万円(前年同期比0.5%減少)、経常利益は8億90百万円(前年同期比2.5%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益は5億70百万円(前年同期比6.0%増加)となりました。

分野別の販売状況は、自動車補修用塗料分野で、主力の環境対応型(低VOC)ベースコート「アクロベース」の拡販を図るとともに、水性1液ベースコート塗料「アクアスDRY」では新たに「ベストミックス工法」を開発し、一層の使いやすさを提案するほか、大型車両用2液ウレタン樹脂塗料「ハ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第70期の事業の概況につきまして、次のとおりご報告申し上げます。

「エアートCBエコ」で新規市場ユーザーの獲得に注力いたしました。また、環境対応への要請が強いユーザーを中心にPRTR法届出対象外の特化則対応で、高い作業性と高外観をあわせ持った環境対応型1液ベースコート「ハイアートNext」を提案いたしました。また、調色作業性の向上に寄与するCCM(コンピュータ カラー マッチング)機能を搭載した測色機「彩選短スマート」を発売いたしました。

建築用塗料分野におきましては、主力の「ネオシリカ」シリーズに加え、内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」、タイル床面の滑り止めシステム「スキッドガードAD」、水性遮熱塗料の高日射反射率カラー舗装材「アースクールF」など熱技術を活かした製品を展開いたしました。内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」は一般消費者への認知活動として、各地区販売店・塗装組合と協同で幼稚園等のボランティア塗装への協賛や、テレビCMの放映、「YouTube」動画の配信など、新たな市場開拓や販売チャネル作りに継続して取り組んでおります。

工業用塗料につきましては、放熱塗料、断熱塗料、「ハイアートCBエコ」の拡販に注力するとともに、引き続き個々のユーザーに対応して積極的な個別営業活動に取り組ましました。

エアゾール分野におきましては、環境対応型製品の充実

を図り、エアゾール製品の拡販に取り組んでまいりました結果、工業用向け補修用スプレー「エアラッカーエコ」、磁器タイル用滑り止めスプレー「ノンスリップ」が堅調に推移したほか、2液内部混合型エアースプレーの「エアウレタン」がDIY市場において需要が増加いたしました。

当社グループは、自動車補修用塗料および建築用塗料とともにメンテナンス分野に特化し、工業用塗料はユーザー個別対応により、積極的な営業活動を推進するとともに、塗料産業を「カラー産業」「コーティング産業」「機能性向上素材提供産業」と認識し、全社員が環境への問題を最優先課題として取り組んでおり、顧客のみならず社会的に受け入れられる塗料・塗装システムの開発を進めております。

塗料業界におきましては、環境関連法(大気汚染防止法、水質汚濁防止法、土壤汚染防止法)や、PRTR法などさまざまな法的規制の適用を受けております。このため、当社グループは、社会や業界を取り巻く法律や規制の施行に積極的に取り組んでおり、「環境方針」を定め、ISO14001等を取得するなど対応に注力しておりますが、今後も、なお一層、環境・化学物質関連の法規制対応の取り組みを強化していくことが必要です。また、製品化におきましてはこれらをクリアした環境対応製品を主力とし、新製品・新システムの開発に注力し、さらには地球環境保護を考慮した水性塗料の製品力向上に努めております。

一方、原材料につきましては、調達価格は経営環境に大きな影響を及ぼすことに加え、必要な資材の安定的な供給を確保することも取り組むべき大きな課題となっております。また、国内の塗料需要が停滞している環境においては、製品開発力を強化し、顧客起点の製品開発を推進することや、新たな市場を創造することで顧客の支持を得られるような営業活動により市場でのシェア拡大に取り組んでまいります。

自動車補修用塗料分野では、より一層、環境対応製品の開発水準向上の取り組みを推進いたします。主力の低VOC塗料「アクロベース」で積極的な市場シェアの拡大を図るとともに、業界に先駆けて本格的な水系塗料として投入した「アクアス」を水系塗料の柱として、下地から上塗りまでの自補修オール水性化システムとして益々の充実と安定を図ります。また、大型車両向けの「ハイアートCBエコ」で新規市場の開拓を推進するとともに、特化則対応の環境対応型1液ベースコート「ハイアートNext」をラインアップし、今後の市場開拓を推進いたします。

建築用塗料分野では、環境に配慮しつつ機能性を追求した水性塗料床材や、内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」などの高い付加価値を持った塗料の充実を図ります。また、「熱」や「ネオイ」に特化したニッチ市場向けの高機能性塗料の開発にも取り組んでまいります。

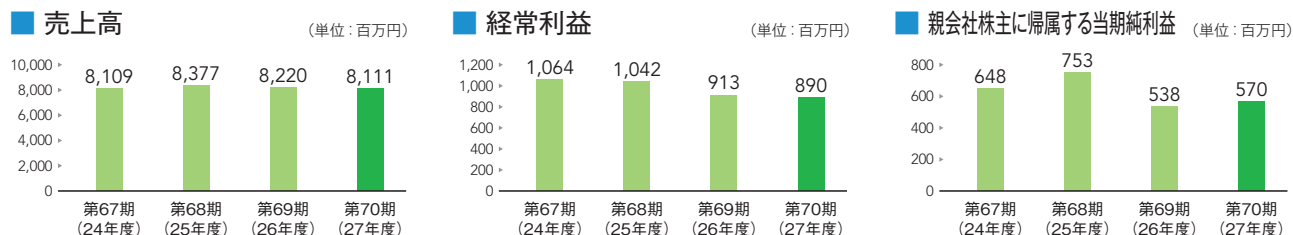
工業用塗料分野では、顧客ニーズに的確に対応できる提案・取り組みを推進し、要求を先取りした技術・製品開発を行うとともに、調色システムの合理化等のシステム開発にも注力し、需要の開拓に取り組んでまいります。

当社グループは、中長期的な会社の重点戦略に基づき、次世代市場の獲得に全力を挙げて取り組んでまいります。また、グループの経営につきましては、社会的責任を果たすために、環境保全に積極的に取り組み、適切な企業情報の開示やコンプライアンスを一層推進するため、コーポレート・ガバナンス体制の強化および内部統制の充実にも全力を投入いたします。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

## 業績ハイライト





連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	8,596,764	9,311,015
固定資産	8,317,964	7,387,623
有形固定資産	2,672,732	2,757,640
無形固定資産	32,729	71,527
投資その他の資産	5,612,503	4,558,456
資産合計	16,914,728	16,698,638
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,346,121	2,477,411
固定負債	1,267,337	1,344,241
負債合計	3,613,458	3,821,652
<b>純資産の部</b>		
株主資本	12,737,528	12,264,460
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	11,214,155	10,739,874
自己株式	△ 976,952	△ 975,739
その他の包括利益累計額	231,812	289,453
その他有価証券評価差額金	232,273	291,854
繰延ヘッジ損益	△ 461	△ 2,401
非支配株主持分	331,930	323,073
純資産合計	13,301,270	12,876,986
負債純資産合計	16,914,728	16,698,638

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年4月 1 日から 平成28年3月31日まで	平成26年4月 1 日から 平成27年3月31日まで
売上高	8,110,743	8,219,812
売上原価	5,549,668	5,634,477
売上総利益	2,561,075	2,585,335
販売費及び一般管理費	1,845,409	1,865,802
営業利益	715,666	719,533
営業外収益	193,241	218,510
営業外費用	18,599	25,311
経常利益	890,308	912,732
特別利益	—	8,466
特別損失	618	36,355
税金等調整前当期純利益	889,690	884,843
法人税、住民税及び事業税	300,625	328,874
法人税等調整額	10,103	9,693
法人税等合計	310,728	338,567
当期純利益	578,962	546,276
非支配株主に帰属する当期純利益	9,267	8,625
親会社株主に帰属する当期純利益	569,695	537,651

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年4月 1 日から 平成28年3月31日まで	平成26年4月 1 日から 平成27年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	633,283	688,544
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 790,038	△ 137,904
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 177,771	△ 196,830
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 334,526	353,810
現金及び現金同等物の 期首残高	2,389,081	2,035,271
現金及び現金同等物の 期末残高	2,054,555	2,389,081

## 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	7,404,065	8,090,385
固定資産	7,458,999	6,511,256
有形固定資産	1,928,626	1,997,465
無形固定資産	31,511	70,222
投資その他の資産	5,498,862	4,443,569
資産合計	14,863,064	14,601,641
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,304,344	2,418,447
固定負債	864,270	855,475
負債合計	3,168,614	3,273,922
<b>純資産の部</b>		
株主資本	11,490,796	11,098,786
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	9,924,699	9,531,476
自己株式	△ 934,228	△ 933,015
評価・換算差額等	203,654	228,933
その他有価証券評価差額金	203,654	228,933
純資産合計	11,694,450	11,327,719
負債純資産合計	14,863,064	14,601,641

## 損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年4月 1 日から 平成28年3月31日まで	平成26年4月 1 日から 平成27年3月31日まで
売上高	7,532,332	7,640,015
売上原価	5,296,883	5,389,184
売上総利益	2,235,449	2,250,831
販売費及び一般管理費	1,678,417	1,702,016
営業利益	557,032	548,815
営業外収益	202,141	226,299
営業外費用	6,233	13,871
経常利益	752,940	761,243
特別利益	—	8,466
特別損失	618	36,392
税引前当期純利益	752,322	733,317
法人税、住民税及び事業税	254,431	266,092
法人税等調整額	9,254	17,197
法人税等合計	263,685	283,289
当期純利益	488,637	450,028

1

## ハイアートCBエコ(大型車両向け2液ウレタン樹脂塗料)と彩選短スマート

環境対応型塗料

ハイアートCBエコは環境対応型塗料でありながら作業性は他のウレタン塗料より優れており、高い評価を得ています。今期は遮熱ホワイトをはじめ付加価値製品を展開し、新規マーケットの開拓を行います。また、ベテランエンジニアによる長年の経験が必要と言われる“調色作業”をシステム化した調色システム「彩選短スマート」を発売いたしました。色差を数値化し一定レベルの品質を確保することで作業効率の向上と若手エンジニアの育成を提案しています。自動車補修用塗料だけでなく、大型車両用・工業用塗料のハイアートCBエコへの対応も実現し、これからの調色スタンダードとして提案していきます。



2

## スキッドガードシリーズ

建築用塗料

スキッドガードADは床タイルに塗るだけで滑り止め効果を付与できる塗料です。タイル面でのスリップやつまずきによる転倒事故は年々増加傾向にあります。スキッドガードADは雨などで水に濡れた状態でも十分な滑り止め効果を発揮します。また、これまでの溶剤タイプでは臭気の問題や環境面への懸念もありましたが、新たに水性タイプも加わり、施工場所や環境に配慮した対応が可能となります。今後の床の安全対策として、注目されています。



3

## エアフレッシュ

海外展開

「エアフレッシュ」は、内装リフォーム市場にPRを行っている内装用光触媒塗料です。昨年は、台湾のグリーンラベル（E1）を取得し、「2015 Taipei Building Show」に出展いたしました。今後は国内だけでなく、海外へも販売拡大を目指して取り組みます。



4

当社が参加しているサンゴ再生プロジェクト“チーム<sup>ちゆ</sup>美らサンゴ”。2015年12月に環境省主催「第3回グッドライフアワード」で環境大臣賞・最優秀賞を受賞しました。

環境への取り組み



## 会社の概要

(平成28年3月31日現在)

社名	イサム塗料株式会社
英文社名	Isamu Paint Co., Ltd.
設立年月	昭和22年7月
資本金	12億9,040万円
従業員数	190名
事業内容	塗料、塗装用機械器具の製造販売および 塗装工事請負
本社	〒553-0002 大阪市福島区鷺洲二丁目15番24号 電話 06-6458-0036
事業所	滋賀工場 営業企画部 東京支店 大阪支店 名古屋支店 福岡支店 仙台出張所 札幌駐在所 広島駐在所
連結子会社	イサムエアーゾール工業株式会社 明勇色彩株式会社 イサム土地建物株式会社 進勇商事株式会社

## 役員状況

(平成28年6月29日現在)

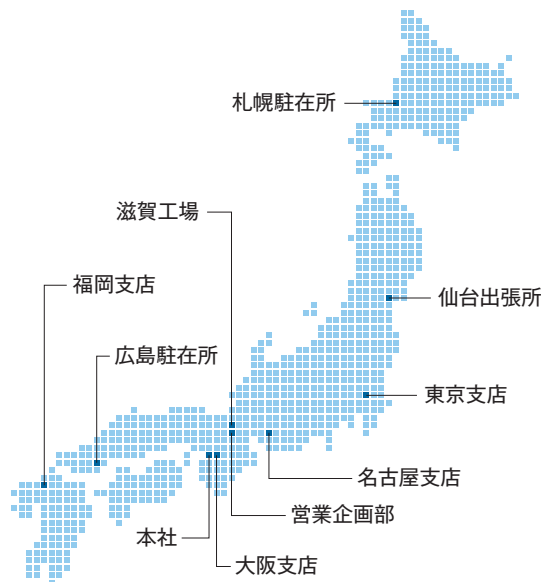
取締役社長	古川 雅一	常勤監査役	横江 喜夫
常務取締役	北村 倍章	※2 監査役	長山 亨
取締役	佐藤 貢	※2 監査役	澤田 直樹
取締役	山添 正夫		
取締役	岩倉 伸介		
※1 取締役	太田 聡男		

(注) 1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。  
2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## 会計監査人

清稜監査法人

## ネットワーク



■ 詳しいIR情報は、ホームページでご覧いただけます。

<http://www.isamu.co.jp/>



株主・投資家の皆様へ

## 株式の状況

(平成28年3月31日現在)

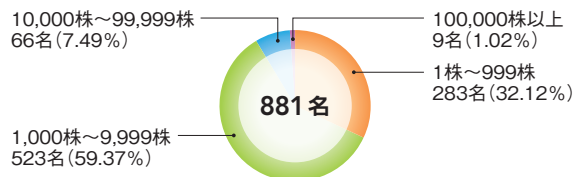
発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数	12,000,000株 (自己株式2,460,164株を含む。)
株主数	881名
単元株式数	1,000株

## 大株主の状況 (上位10名)

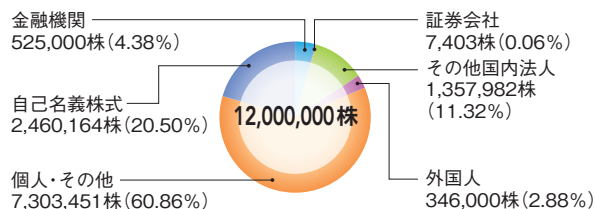
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
北村初美	2,216	23.22
北村健	2,211	23.17
イサム塗料栄勇会	1,176	12.33
第一生命保険株式会社	467	4.89
イサム塗料従業員持株会	181	1.90
長瀬産業株式会社	180	1.88
石原産業株式会社	120	1.25
株式会社ダイセル	108	1.13
THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	80	0.83
日立化成株式会社	73	0.76

(注) 1. 当社は、自己株式を2,460,164株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 所有株式数別株主分布状況



## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告方法	電子公告 <a href="http://www.isamu.co.jp/ir/notification">http://www.isamu.co.jp/ir/notification</a>
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 郵便物ご送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
お問い合わせ先	☎0120-094-777 (通話料無料) (受付時間: 土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)
ホームページURL	<a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

## 【ご案内】

- 単元未満株式の買増制度について  
単元未満株式（1,000株未満の株式）をご所有の株主様は、お手持の単元未満株式を1単元（1,000株）となるよう買増し請求することができます。  
また、単元未満株式について買取り請求することもできません。
- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いきませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。